

# AとBどちらが『良いレポート』でしょう？

## A

AIを用いれば題材さえ与えてしまえば残りの手順全てを代わりに行ってもらうことも可能である。これが一つの大きな問題点であり、「代行」してもらう、つまり自身の手で執筆していないという点が「良くない」点として取り上げられる。

この点に関して宇田は、「課題レポートなどでは、本当に学生が実力で書いている文章なのか、AIが生成した文章なのか、教員には見分けがつかない。」(宇田 2024 p.13)とレポートを読む側が抱える問題を指摘し、教育現場でのAIの在り方の問題を論じている。

このような倫理的な問題はAIを用いた場合に限らないが、それを見分ける手段が明確に確立していないという点ではやはり「レポートを書く」という行為に対してAIを利用することは懐疑的に考えられる。

## B

AIを用いることの是非について、2024年8月15日に読売新聞オンラインに掲載された『生成AI利用の学生、3割が「コピペ」で課題提…回答の確認方法は6割超が「知らない」』(読売新聞オンライン 2024)という記事では、約3割の高校生、大学生が生成AIを活用しレポートを作った経験があるものの、その多くが作成されたものが正しいものかを確認していないという問題を指摘している。

また、宇田は、「課題レポートなどでは、本当に学生が実力で書いている文章なのか、AIが生成した文章なのか、教員には見分けがつかない。」(宇田 2024 p.13)とレポートを読む側が抱える問題を指摘し、教育現場でのAIの在り方の問題を論じている。

よって、AIを用いてレポートを書くことは良くないと考えられる。